

## いよいよ2学期のスタート

上依知小学校長 関 幸男

9月3日の始業式。44日間という長い夏休みが終わり、元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。多くの子どもたちは日に焼けた顔をしていました。今年の夏休みはどんな体験ができたでしょうか。楽しい思い出を胸に、あらたな2学期のスタートです。

始業式の講話では、2学期の「めあて」を持ちましょう、という話をしました。一つは、体を鍛える観点として「運動」の中から、かけっこ、鉄棒、跳び箱、ドッジボールなど自分が得意になれるものを一つでいいから頑張ってみましょう。もう一つは、2学期の勉強の中から自分が頑張ることを一つ見つけましょう。そして、2学期の終わりには、そのことが「自分の得意なもの」になっているかどうか、振り返ってみましょう。こんなことができるようになったよ。〇〇が得意になったよ。そんな報告があることを楽しみにしています。

### 防災訓練について

9月2日の日曜日に市の防災訓練がありました。上依知小が避難場所になっている4地区の地域の皆さんが参加していました。暑い中でしたが、みなさん真剣な表情で参加されていました。今後の備えに対する意識の高まりを感じました。

はじめに消防団の方々による火災消火訓練、そして地域の方が参加しての消火器使用訓練など、みなさん熱心に取り組まれました。いざという時こそ、こうした訓練が役に立つことは間違いありません。学校の避難訓練も全く同様です。避難する児童は避難経路を覚えることが大切であり、誘導する私たち職員にとっては様々な状況の中でも、その経路は安全かどうかを確認しながら訓練しています。こうした意味で訓練は、する側、される側の双方の大事なものになっていきます。地域の方の防災訓練を見ていて、あらためてそのことを感じました。各ご家庭においても、ぜひ、この機会に家族の話し合いを持ち、いざという時の行動の仕方をきちんと話し合うことが大切だと思います。

校庭での消火訓練の後、体育館に移動して市の地区担当職員の方から防災についての説明がありました。私の方からは、避難所施設管理者という立場からお話をさせていただきました。地域防災の視点から、一次避難として本校の体育館が使用可能であり、約300人の収容スペースがあること、その後、本校職員が到着後、和室スペース、校舎棟1階など解錠していくことなどを確認させていただきました。校庭も避難可能ですが、避難後の救援物資の到着場などになることが予想されます。また、校庭は、学校再開に向け、一般家用車の乗り入れを禁止にしております。ぜひ、各地域ごとのコミュニケーションを大切にいただき、「もしもの時」に備えてほしいと思います。

### 引き渡し訓練

学校では、9月4日に児童引き渡し訓練を実施しました。ほとんどの児童はすみやかに引き渡すことができました。ご協力ありがとうございました。

また、来年は、中学校との連携で、本番に備えたものに近い形として、同じ日に引き渡し訓練を実施することを考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。